

保健医療課

看護職復職へのきっかけづくり
看護職のための再チャレンジセミナー

市と県は、看護職に再就業を目指す方を応援する「看護職のための再チャレンジセミナー」を9月11日、庄原市保健福祉センターで開催しました。

県内の元看護職の方を対象にしたこのセミナーは、平成23年度にスタートし、今年は8市9会場で開催されています。

今回初めて開催した庄原会場では4人の方が参加。広島県健康福祉局医務課の坂本慰子さんと庄原赤十字病院看護部長の中藤好美さんが、最近の医療・看護の動向について紹介した後、実際に復職した方が参加者へメッセージを送りました。



講演する庄原赤十字病院の中藤看護部長

また、広島県看護協会ナースセンター事業部長の藤本浩子さんが同センターの概要や研修制度について紹介しました。

藤本さんは「看護職は全体的に不足している。医療現場では1人増えるだけでも大変大きな力になる。ナースセンターでは看護職への復職支援を行っているという方は、ぜひ相談してほしい」と話しています。

看護職への復職、支援に関することは、広島県ナースセンター（☎082・293・9786）までお問い合わせください。



参加者と看護職関係者などで意見交換

情報政策課

地域の魅力を一体的に発信
庄原市PRロゴマーク作製

市はシティプロモーションの一環として、庄原市PR用ロゴマークを作製しました。

今後、ロゴマークを使用したピンバッジなどを作製したり、市が作るさまざまな媒体（印刷物・ホームページなど）へ掲載したりするなど、市外に向けて庄原市を一体的にPRしていきます。

申請手続きなど詳しくは、情報政策課 課広報広聴係（☎0824・73・1159）までお問い合わせください。

キャッチフレーズは、木山耕三市長が公約で掲げている「庄原いちばんづくり」から、「庄原いちばん」としました。キャラクターデザインは、庄原市観光キャラクターである「キヨロやまくんと、出没から40年以上経過しても全国的に有名な「ヒバゴン」をキャラクターとして入れ、デザインしています。キヨロやまくんは比婆山・道後山・吾妻山など庄原の山の風景も連想してもらい、ヒバゴンがリュックを背負って庄原の山で宝探しをしているイメージでデザインしています。

このロゴマークは、申請により無料で使用できますので、市民の皆さんもぜひ活用をお願いします。



庄原いちばんの文字、キヨロやまくんの帽子、ヒバゴンのリュックサックの色は、幸せや暖かさをイメージさせる黄色を採用。